

国空航第 329号
平成23年10月28日

財団法人日本航空協会 会長 殿

国土交通省航空局安全部 運航安全課長

滑空機の安全確保について

本日、運輸安全委員会は、平成22年6月12日に三重県松阪市高須町の高須滑空場において発生したJA2553機ヴァレンティン式タイフーン17EⅡ型に係る航空事故調査報告書を公表した。

同報告書によると、本事故は、同機が着陸する際フレアする直前の高度3～5mにおいて、ウインドシア等の気流の乱れにより急激な沈下を引き起こしハードランディングしたことが事故原因と推定されている。

貴会においては、滑空機の安全確保について、これまでも貴会傘下の関係者に対し所要の指導がなされているものと承知しているが、同種事故の発生を防止するため、滑空場における吹き流しの適切な設置や無線電話等により風向風速計の値を提供するなど地上風に関する適正な情報が提供されることが望ましいことから、この機会にあらためて関係者に周知し、滑空機の運航の安全確保について万全を期されたい。